



東北がんプロフェッショナル養成推進プラン
東北大学・山形大学・福島県立医科大学・新潟大学 共同プロジェクト

大学院特別講義

平成28年度 第3回がんプロセミナー

タバコと肺癌

- 呼吸器外科医の立場から -

講師 上田 和弘 先生

山口大学大学院医学系研究科
器官病態外科学講座 講師

日時：平成28年 10月 14日（金）
18:00～19:00

場所：医歯学総合病院 西病棟 3階
第6検討会室

対象：大学院生、医師（研修医含む）
メディカルスタッフ等

喫煙と直接的な因果関係がある肺疾患にはCOPDと肺癌があります。COPDは「タバコの煙などの有害物質を長期間吸い込むことにより生じた肺の炎症性疾患」と定義されており、有害物質により肺に集積した白血球はタンパク分解酵素や活性酸素を放出して肺の構造の破壊や細胞の老化を促進します。

COPDは喫煙と同様に肺癌発生のリスクであり、COPDと肺癌はしばしば合併します。COPDは肺癌手術の術後合併症のリスクであり、手術難易度を上げる要因でもあるため外科医泣かせと言えます。さらにCOPD合併肺癌は長期治療成績も不良です。したがって、COPD合併肺癌の治療成績向上が課題となります。

※ 申込み不要・自由参加です。ご興味のある方はどうぞご参加ください。

主催：東北がんプロフェッショナル養成推進プラン

共催：新潟大学医歯学総合病院腫瘍センター / 新潟県がん診療連携協議会

お問い合わせ先：新潟大学がんプロ事務局（TEL:025-227-0389）